

参考資料

新ごみ処理施設の民間委託による包括運転管理に関する請願書

紹介議員

中村博行  




件名：新ごみ処理施設の民間委託による包括運転管理に関する請願書  
要旨：設備の維持管理と運転管理を民間委託とする  
理由：下記に述べる通り

平成 25 年 11 月 20 日

請願者 山陽小野田市稻荷町 12 番 18 号

衛藤 弘光

山陽小野田市議会議長

尾山 信義 様

現在、新ごみ処理施設建設の工事も順調に進んでいることと思います。

さて、市長は平成 24 年 4 月 1 日の市の広報で、新ごみ処理施設の建設は「公設」とし「運転」は

今後、建設と併行しながら検討すると発表されました。いまだに方針が出ていません。

私は、議員の時に、民間委託による包括運転管理について提案を致しましたが、その後の検討状況が不明確につき、議会でご審議されますようお願い申し上げます。

### 請願の具体的な内容

#### 1. 経費の節減ができる

平成 24 年度のオペレーターの人件費で職員と委託業者別

・市職員 60,831,370 円(8 名) 年収 760 万円/人

・委託 42,840,000 円(8 名 + 計量業務 1 名) 年収 476 万円/人

(差 760 万円 - 476 万円 = 284 万円/人 284 万円 × 8 人 = 2,272 万円)

#### 2. 包括委託の導入により定期保全と予防保全ができるので、設備の維持管理ができる経費節減になる。

計画的な予防保全等を行うことで、システム不具合や機器トラブルを最小限に抑え、一般廃棄物処理業務に支障を来たさない住民サービスができる。

予備品・消耗品の適正管理を行うことで、迅速な処置が可能となる。

(現状は事後保全であるため、トラブルが発生後の修復に、修理部品の入手に時間がかかる、また付帯設備の損傷や地域住民の環境問題まで発生する。

今年 2 月に発生した、2 号炉のバックフィルタのろ布の破損が無数であったこと

~~は、市内にダイオキシンを含んだダストが飛散した。修復には、ろ布の予備品がないために1ヶ月以上も掛った)~~

~~民間業者への包括委託の場合、この様なことはあり得ない。~~

3. ~~技術・技能の向上が期待できる。~~

~~(設備にある、油圧機器、クレーンのワイヤーの取替、計装関係のメンテス維持管理ができる)~~

4. ~~現在、国内に於ける一般廃棄物処理施設、特に焼却施設(熱回収施設)の運転管理は、施工業者独自のノウハウが必要等の理由から、施設建設を請け負ったプラントメーカー及びその関連会社等に維持管理業務全般を委託するケースが主流であり、当市のよきな変則的な運転管理を行っている例は少ない。~~

5. 地元雇用による社員育成で、安定した長期雇用と安全な施設運営が可能である。

6. 市内業者の活用、地元物品調達、等による地域経済への貢献が大である。

7. ~~さらに、長期包括委託の検討により、財政支出の平準化が期待できる。~~

以上、十分とは思いませんが、議会におかれまして、ご審議下さい様お願い致します。